

世界史

第1問 次の文章(1)～(4)を読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 古来、東地中海東岸のシリア・パレスチナ地方はエジプトとメソポタミアを結ぶ海陸の交通の要衝であり、そこでは数多くの民族が活動^(ア)していた。そうした民族のうち、早くも前1500年頃から [(ウ)] 系民族とされるカナーン人が交易活動で活躍^(イ)していた。エジプトとヒッタイトはこの地方をめぐる勢力争いを繰り広げていたが、前 [(オ)] 世紀末からはじまる「海の民」の侵入によって同地における両大国の影響は後退した。

問1 下線部(ア)に関して、メソポタミア初の統一国家として、最も適切なものを以下から選べ。

- ① バビロン第1王朝
- ② アッカド王国
- ③ ミタンニ王国
- ④ リディア (リュディア)

問2 下線部(イ)に関して、この時期より古い時代におこった出来事として、最も適切なものを以下から選べ。

- ① インドで『リグ=ヴェーダ』が成立した。
- ② 中国で周が成立した。
- ③ エジプトのギザで大ピラミッドが建設された。
- ④ ギリシアでポリスが成立し始めた。

問3 空欄(ウ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

- ① セム語
- ② エジプト語
- ③ ウラル語
- ④ アルタイ語

問4 下線部(エ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。

- ① シリアのカデシュで交戦後、講和条約を結んだ。
- ② エジプトは古王国時代であった。
- ③ ヒッタイトの拠点^(エ)はメソポタミア南部であった。
- ④ ヒッタイトは戦争で馬を用いた戦略を採らなかった。

問5 空欄(オ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 5

- ① 13 ② 11 ③ 9 ④ 8

(2) 両大国の影響力が低下したことで、ダマスクスを中心に内陸交易に活躍したアラム人が広範囲に交易網を広げ、^(カ)繁栄した。このアラム人の活動に伴い彼らの言語であるアラム文字も広まり、アラム語は最終的にオリエントの共通語として用いられるようになった。

海上交易では海港都市国家を拠点としてフェニキア人が活躍した。彼らは有名なカルタゴをはじめとして地中海沿岸に都市国家を建設し、盛んに交易をおこなった。

問6 下線部(カ)の位置として、最も適切なものを以下から選べ。 6



問7 下線部(キ)に関して、この文字から派生した文字として、明らかに**適切でないもの**を以下から選べ。 7

- ① ウイグル文字
- ② アラビア文字
- ③ 満州文字
- ④ 字喃 (チュノム)

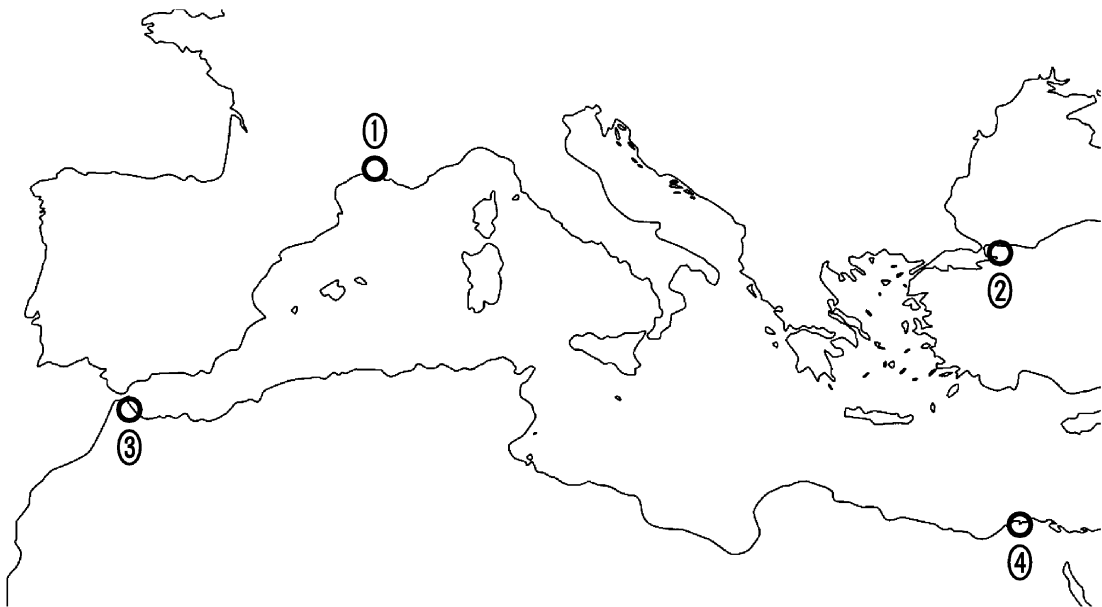
問8 下線部(ク)に関して、フェニキア人の都市国家として、最も適切なものを以下から選べ。 8

- ① テイルス
- ② エクバタナ
- ③ ウル
- ④ アッシュル

問9 下線部(ケ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 9

- ① ポエニ戦争でカルタゴの将軍スキピオがローマに侵攻した。
- ② 現在のアルジェリアのアルジェ付近に建設された。
- ③ カンネーの戦いでローマ軍に壊滅的打撃を与えた。
- ④ 都市国家のシドンによる植民によって成立した。

問10 下線部(コ)に関して、フェニキア人が建設した都市国家の場所として最も適切なものを以下から選べ。 10



問11 下線部(甲)に関して、フェニキア人による交易品目として、明らかに**適切でないもの**を以下から選べ。 11

- ① ガラス工芸品
- ② 染料
- ③ 木材（レバノン杉）
- ④ トウガラシ

(3) 計 [(シ)] 回にわたるポエニ戦争が終了したが、ローマでは長く続いた戦争により農地が荒廃し、軍の中核を担う中小農民が没落した。一方、元老院議員などの富裕層が奴隷を使った [(ス)] を通じてますます富を蓄積し、貧富の差が拡大した。そうした中で発生した社会の不満を緩和し、崩壊しかけた軍制を立て直すために護民官となった [(ソ)] 兄弟は改革をおこなおうとしたが、失敗に終わった。
(セ) (タ)

問12 空欄(シ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 12

- ① 2
- ② 3
- ③ 4
- ④ 5

問13 空欄(ス)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 13

- ① 恩貸地制度
- ② 従士制
- ③ イクター制
- ④ ラティフンディア（ラティフンディウム）

問14 下線部(セ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 14

- ① 任期は半年だが、あらゆる領域に対して強大な権限を持っていた。
- ② コンスル（執政官）の助言役で、国政に関わる諮問権を持っていた。
- ③ 元老院の決議に対する拒否権を与えられた役職であった。
- ④ 任期が1年の最高公職者であり、行政や軍務に強い権限を持っていた。

問15 空欄(ソ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 15

- ① グラックス
- ② クラッスス
- ③ クルップ
- ④ グリム

問16 下線部(タ)の中心となる内容として、最も適切なものを以下から選べ。

16

- ① 中小農民に対して減税をする。
- ② 大土地所有者の土地を没収し、無産市民に土地を分配する。
- ③ 中小農民で債務奴隷となった者の債務を免除する。
- ④ 軍務につく農民の武具を国費で賄うようにし、中小農民の負担軽減を図る。

(4) 改革の失敗をきっかけにローマは「内乱の1世紀」と呼ばれる混迷の時代に突入することになった。この混乱を一旦収めたのは当時の実力者のカエサル(チ)や [(テ)] らであった。その中でカエサルが頭角を現し、終身の独裁官(ツ)となり権勢をふるったが、 [(ト)] らによって暗殺されてしまった。

ローマは再び混乱に陥ったが、カエサルの養子のオクタウィアヌスによって混乱が収められた。彼は元老院から [(ニ)] の称号(チ)を与えられ、この時からローマは帝政へと移行することになった。帝政ローマでは平和と繁栄の時代が続いたが、特に五賢帝の時代はローマにとっての最盛期となった。

その後、ローマには軍人皇帝(ス)が現れ、「3世紀の危機」と言われる混乱の時代を再び迎えることになった。この混乱はディオクレティアヌス帝(ネ)によって収拾されることになったが、それによって帝政の性質は専制的なものへと変わっていった。

問17 下線部(チ)に関して、この時期に発生した出来事として、明らかに適切でないものを以下から選べ。 17

- ① 同盟市戦争
- ② スパルタクスの反乱
- ③ マリウスによる軍制改革
- ④ リキニウス・セクステイウス法の成立

問18 下線部(ツ)に関する説明として、明らかに**適切でないもの**を以下から選べ。

18

- ① ゲルマニアに遠征し、当地の風習を描写した『ゲルマニア』を著した。
- ② クレオパトラと結び、エジプトの内紛解決に力を貸した。
- ③ ユリウス暦を採用した。
- ④ ガリア遠征を成功させ、同地を属州とした。

問19 空欄(テ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

19

- ① レピドゥス
- ② ポンペイウス
- ③ スラ
- ④ タキトゥス

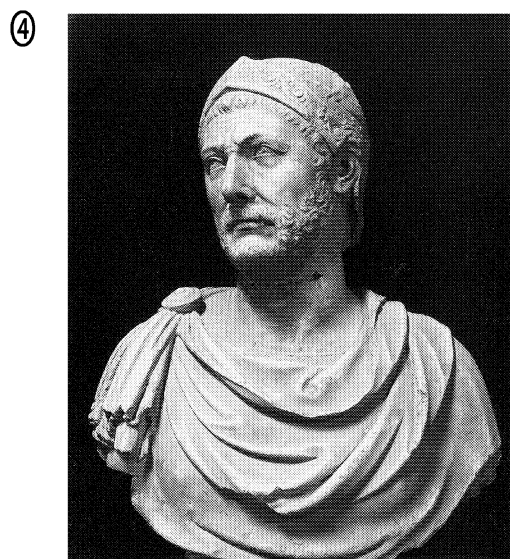
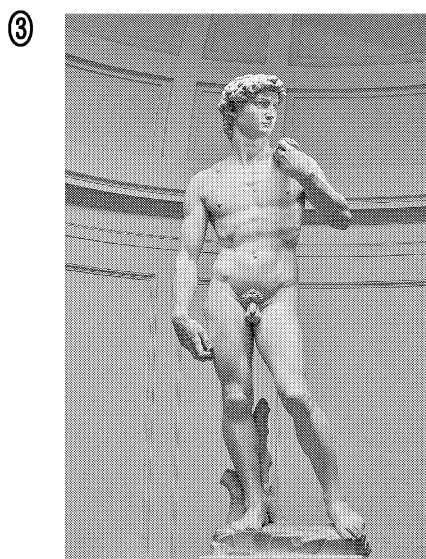
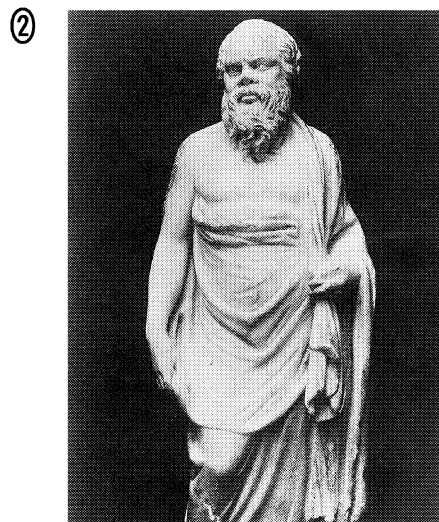
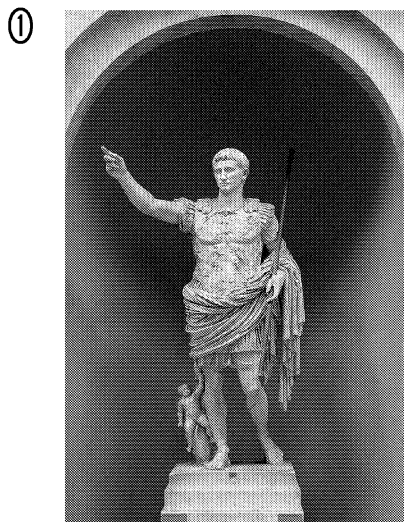
問20 空欄(ト)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

20

- ① プルタルコス
- ② ポリビオス
- ③ ホラティウス
- ④ ブルートゥス

問21 下線部(ナ)に関して、彼の彫像として最も適切なものを以下から選べ。

21



①～④：ユニフォトプレス提供
著作権の都合により、類似の写真に差し替えています。

問22 空欄(ニ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。

22

- ① プリンケプス
- ③ ディクタトル

- ② アウグストゥス
- ④ プレブス

問23 下線部(ヌ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 23

- ① アントニヌス=ピウス帝の治世時に帝国領土は最大となった。
- ② カラカラ帝は帝国内の全自由民に市民権を与えた。
- ③ トラヤヌス帝の功績として、ダキア（現在のルーマニア）征服が挙げられる。
- ④ 『後漢書』に記述のある大秦王安敦はネルウァ帝のこととされる。

問24 下線部(ネ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 24

- ① 対外征服戦争で領土を拡張していった皇帝である。
- ② 各地に展開する軍団が擁立した皇帝である。
- ③ 主に軍人出身の貴族が即位して皇帝となった。
- ④ カラカラ帝を暗殺した軍人が最初の軍人皇帝である。

問25 下線部(ノ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 25

- ① コンスタンティノープルを首都とした。
- ② ソリドゥス金貨（ノミスマ）を鑄造させた。
- ③ キリスト教を公認した。
- ④ 帝国を4分する四帝分治制を始めた。

第2問 次の文章(1)～(7)を読んで、以下の問いに答えよ。

(1) 今のトルコ共和国が位置する地域は、歴史上小アジア（アナトリア）とも言われる。11世紀ころまでは、この地はビザンツ帝国が支配していた。一方、トルコ系民族は、中央アジア一帯で勢力を持っていたが、次第にイスラーム化^(ア)しながら、西方に進出した。1071年にマンジケルトの戦い（マラーズギルドの戦い）で、トルコ系王朝のセルジューク朝がビザンツ帝国に勝利を収めた。それ以降、小アジアはトルコ化^(イ)が進んだ。

11世紀後半には、セルジューク朝の一族が小アジアに〔ウ〕朝を建国した。13世紀以降、〔ウ〕朝は、モンゴル系のイル=ハン国に敗れて、衰退した。そのころには、ビザンツ帝国^(エ)には、もはや小アジア全域を取り戻す力は残って^(オ)いなかった。こうして小アジアでは、トルコ系の地方政権が割拠するようになったが、その中で頭角を現した勢力が、オスマン一族である。

問1 下線部(ア)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 26

- ① トルコ系のウイグル（回紇）は、ソグド人商人と接触して、9世紀までにイスラームに改宗した。
- ② 西トルキスタンに建国されたイラン系のサーマーン朝のもとでトルコ人のイスラームへの改宗が進んだ。
- ③ カラハン朝は、イスラーム化を拒絶したために、ムスリムによる聖戦で滅亡した。
- ④ ガザン=ハンは、最初のトルコ系イスラーム王朝を創始した。

問2 下線部(イ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 27

- ① 十字軍が建国したイェルサレム王国を滅ぼした。
- ② セルジューク朝は、ブワイフ朝に敗れて、バグダードの支配権を奪われた。
- ③ シーア派を保護し、各地に学院を建ててシーア派の神学と法学を奨励した。
- ④ トルコ系の王朝であるが、トルコ人奴隸を使って強力な軍隊組織をととのえた。

問3 空欄(ウ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 28

- ① ホラズム=シャー
- ② サイイド
- ③ ルーム=セルジューク
- ④ カラキタイ

問4 下線部(エ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 29

- ① 今のイランのあたりを支配し、ゾロアスター教を国教とした。
- ② 首都イスファハーンは、「世界の半分」と言われるほどの繁栄をきわめた。
- ③ 宰相ラシード=アッディーンは、ペルシア語で『集史』を著した。
- ④ ウルグ=ベクの侵入を受けて滅亡した。

問5 下線部(オ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 30

- ① 第4回十字軍が、コンスタンティノープルを占領した。
- ② ムワッヒド朝にエジプト・シリアを奪われた。
- ③ ゲルマン人がバルカン半島に侵入して、国土は荒廃した。
- ④ 皇帝権と教皇権の闘争により、社会は混乱した。

(2) アナトリア西北部を地盤としておこったオスマン帝国は、次第に支配領域を拡大させていく。ムラト1世は、バルカン半島の大部分を征服し、[(カ)] を首都とした。続いてアナトリアを統一したバヤジット1世は、その勢いでコンスタンティノーブルを包囲したが、このときは落城させることはできなかった。^(キ)コンスタンティノーブルの陥落は、[(ク)] の時代まで待たなくてはならない。

問6 空欄(カ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 31

- | | |
|----------|------------|
| ① テッサロニケ | ② アドリアノーブル |
| ③ ソフィア | ④ アテネ |

問7 下線部(キ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 32

- ① バヤジット1世は、ニコポリスで、フランス・ドイツの連合軍に敗れた。
- ② 第1次ブルガリア帝国の独立運動に対応する必要に迫られた。
- ③ コーカンド=ハン国の侵入を受けた。
- ④ ティムールと衝突して大敗を喫し、バヤジット1世は捕虜となった。

問8 空欄(ク)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 33

- | | |
|----------|--------------|
| ① メフメト2世 | ② アブデュルメジト1世 |
| ③ マフムト2世 | ④ セリム2世 |

(3) イスラーム共同体の指導者は、カリフと呼ばれる。13世紀にバグダードがモンゴル軍の手に落ちてからは、マムルーク朝がカリフの末裔を保護し、イスラーム世界において権勢をふるった。^(ク)オスマン帝国にとって、このマムルーク朝との対決は時間の問題であった。セリム1世は、マムルーク朝を滅ぼしてエジプトを獲得した。^(コ)その後18世紀頃にはオスマン帝国のスルタンは、カリフの地位も称することになる。カリフ制は、ムスタファ=ケマル(ケマル=アタテュルク)^(キ)が廃止するまで続いた。^(シ)

問9 下線部(ケ)と同じ世紀に起こった出来事として、明らかに適切でないものを以下から選べ。 34

- ① ホラズム=シャー朝が滅亡した。
- ② マジャパヒト王国が成立した。
- ③ ビルマのパガン朝が滅亡した。
- ④ ベトナムでは、李朝が成立した。

問10 下線部(コ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 35

- ① アラビア語の影響を受けたスワヒリ語が用いられた。
- ② メロエに都をおき、製鉄と商業によって栄えた。
- ③ ペストの流行により国力の低下を招いた。
- ④ バイバルスは、アズハル学院を設立して、学問を保護した。

問11 下線部(サ)に関して、オスマン帝国によるエジプト支配についての説明として、最も適切なものを以下から選べ。 36

- ① ナポレオンは、エジプトに遠征し、フランスの保護国とした。
- ② ウラービー（オラービー）は、「エジプト人のためのエジプト」を掲げてスエズ運河を国有化した。
- ③ ムハンマド=アリーは独立しようとしたが、オスマン帝国は宗主権を維持した。
- ④ ビスマルク首相は、スエズ運河会社の株を買収して、運河の経営権を握った。

問12 下線部(シ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 37

- ① イスラーム教を国教として西欧諸国に対抗した。
- ② 近代化を推進する一方で、ヒジュラ暦（太陰暦）を残すなど妥協を図った。
- ③ イスタンブルを首都とするトルコ共和国の最初の大統領となった。
- ④ ギリシア軍を撃退してイズミルを回復した。

問16 空欄(タ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 41

- ① アーヤーン
- ② キジルバシュ
- ③ イェニチェリ
- ④ ニザーム=ジェディット

問17 下線部(チ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 42

- ① ミドハト憲法に代わる新しい憲法を發布した。
- ② 女性にも参政権が認められた。
- ③ ギュルハネ勅令の發布によって始まった。
- ④ 青年トルコ革命によって挫折した。

問18 空欄(ツ)にあてはまる最も適切なものを以下から選べ。 43

- ① カピチュレーション
- ② カナート
- ③ カーディー
- ④ カーヌーン

(6) オスマン帝国では、イスラーム法に基づく政治が行われていた。非ムスリムの宗教共同体^(テ)には自治が認められていたが、ムスリムと非ムスリムの扱いは平等なものではなかった。19世紀になって、宗教の違いを超えてオスマン帝国の全住民に平等な権利を認めようとする考え方^(ト)が広まったが、オスマン帝国の解体を止めることはできなかつた^(ナ)。

問19 下線部(テ)を意味する語句として、最も適切なものを以下から選べ。

44

- ① テイマール
- ② ミット
- ③ デヴシルメ
- ④ パンノニア

問20 下線部(ト)の考え方を表す語句として、最も適切なものを以下から選べ。

45

- ① 万人司祭主義
- ② 革新主義
- ③ コスモポリタニズム
- ④ オスマン主義

問21 下線部(ナ)に関して、19世紀末の出来事として、最も適切なものを以下から選べ。 46

- ① オスマン帝国全域で、タバコ=ボイコット運動が展開された。
- ② ワフド党がオスマン帝国議会で政権を握った。
- ③ アフガーニーは、イスラームの改革と西欧列強の帝国主義への対抗を提唱した。
- ④ アギナルドは、イスラーム思想と近代文明の調和を説いた。

(7) オスマン帝国がかつて領有していた地域では、現代にまで続く紛争がいくつか起きている。パレスチナ問題はそのひとつである。他にも、キプロス島に関する問題がある。^(ニ)

キプロス島はオスマン帝国領であったが、ロシア=トルコ(露土)戦争(1877-78年)の後、イギリスが統治していた。^(ヌ)第二次世界大戦後、キプロス島に住むギリシア系住民とトルコ系住民との間で衝突が起き、キプロス島は南北に分断された。トルコはヨーロッパ連合(EU)への加盟を申請しているが、このキプロス問題が理由の^(ネ)ひとつとなって、加盟交渉は難航している。また、アメリカは、トルコの北大西洋条約機構(NATO)加盟を後押しするなど、トルコとは良好な関係を^(ノ)保っていたが、キプロス紛争が原因で、一時関係が悪化したことがある。

問22 下線部(ニ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 47

- ① パレスチナ地方は、第一次世界大戦後、イギリスの委任統治領となった。
- ② イギリスはバルフォア宣言によって、アラブ人のオスマン帝国からの独立を認めた。
- ③ オスマン帝国は、ドイツと協定を結んで、イスラエル建国を容認した。
- ④ 第3次中東戦争では、シリアはイスラエルと同盟してエジプトと対戦した。

問23 下線部(ヌ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 48

- ① サン=ステファノ条約で、オーストリアはボスニア・ヘルツェゴヴィナの占領を認められた。
- ② ビスマルクはベルリン会議を開いて、列国の利害を調停した。
- ③ ベルリン条約では、ルーマニア・セルビア・モンテネグロはオスマン帝国の宗主権下に置かれた。
- ④ ベルリン条約によって、ギリシアの独立が国際的に承認された。

問24 下線部(ネ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 49

- ① ヨーロッパ共同体（EC）諸国は、さらに統合を進めるために、EUを発足させた。
- ② EUの前身は、マーストリヒト条約で設立されたヨーロッパ原子力共同体（EURATOM）である。
- ③ イギリスはEUを離脱して、ヨーロッパ経済共同体（EEC）を結成した。
- ④ 共通通貨のユーロは、EU全加盟国で導入されている。

問25 下線部(ノ)に関する説明として、最も適切なものを以下から選べ。 50

- ① 農産物や金融・知的所有権・サービス取引面での自由化を促進する機関である。
- ② コソヴォ問題では、セルビアに対して、空爆をおこなった。
- ③ ソビエト社会主義共和国連邦（ソ連）と東欧諸国は、NATOに対抗して、独立国家共同体（CIS）を結成した。
- ④ ソ連は、ウクライナのNATO加盟を認めた。